企業・団体名 （ 株式会社 岡谷組 ）

（様式第3号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	□	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・就業規則に明記 ・会議、研修等により徹底(1回/年以上)					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		□	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・就業規則に明記 ・社内研修実施(1回/年以上) ・相談窓口を各部に設置					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		□	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・経営者、管理者が関係法令の改正内容を理解し共有 ・退社時間を定め責任者がチェックする体制を構築								8.5 8.8									
4		□	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・就業規則に明記 ・会議、研修等により徹底(1回/年以上)				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5		□	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・安全衛生委員会を月毎に実施 ・安全管理、品質管理の専門部署設置 ・安全パトロールを実施しメール等で周知徹底 ・安全衛生大会等を2回/年以上実施			3					8									
6		□	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・1回/年以上ストレスチェックを実施 ・結果を安全衛生委員会、本人へフィードバック(ケース別に対応)、相談体制を構築済			3														
7		□	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・多様な人材が活躍できる環境を整備					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		□	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・継続教育システム等への参加を積極的に支援 ・スキルアップ等個人の能力開発を支援				4	5.5			8	9								
9		□	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・同一労働同一賃金の原則に沿った賃金体制を整備済					5.5			8.5		10.2 10.3							
10		□	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・「人の健康」を経営方針に明記 ・地域の総合的な福祉事業実施機関に全社員入会 ・定期健康診断実施率100% ・インフルエンザ予防接種及び健康診断へ補助 ・COVID19等感染性疾病に対する独自ガイドライン作成			3					8									
11	環境	□	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・電子マニュフェストを導入して管理を徹底 ・【予定】排出量の大幅減を図る											11.6	12		14.1			
12		□	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	【予定】ツール等により排出量を把握し削減を図る							7.3						13				
13		□	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	【予定】ツール等により排出量を把握し削減を図る							7.2 7.3					12.4	13.3				
14		□	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・法令遵守を徹底 ・現場状況により柔軟に対応			3.9			6.3					11.6	12.4					
15		□	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・法令遵守徹底・県環境配慮制度に対する理解と配慮書に基づく対策の徹底						6.6									15		
16		■	【３Ｒの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・長野県産業廃棄物3R実践協定締結済												13		14.1			

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
17	環境		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・使用量を把握し削減に努めている						6.4 6.6											
18	環境	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】ISO14000、エコアクション21、認証取得を検討			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19	環境	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・HPで取組みを公表												12.6					
20	環境	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・太陽光エネルギーを積極的活用							7.2						13				
21	環境	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・グリーン製品の購入を積極的に推進												12.2	13	14	15		
22	公正な事業慣行	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に明示し、研修等で法令遵守を徹底																16 16.5	
23	公正な事業慣行	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に明示し、研修等で法令遵守を徹底																16	
24	公正な事業慣行	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・会議、研修等で法令遵守を徹底								8.2 8.3	9								
25	公正な事業慣行	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・会議、研修等で法令遵守を徹底																16	
26	公正な事業慣行	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・会議、研修等で法令遵守を徹底																16	
27	公正な事業慣行	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・会議、研修等で法令遵守を徹底					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・ISO9001認証取得済 ・安全管理の専門部署設置			3.9									12.4					
29	製品・サービス	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・ISO9001認証取得済 ・品質管理の専門部署設置									9								
30	製品・サービス	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・長野県産業廃棄物3R実践協定に基づいた取組み						6						12	13	14	15		
31	製品・サービス	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・長野県産業廃棄物3R実践協定に基づいた取組み	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

		非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	製品・サービス	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・見学会等の事業理解促進活動を積極的に展開 ・地域の環境、土木遺産等を研究PRする活動に参加・支援				4					9		11	12		14	15		17
33	製品・サービス	☒	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・県アダプトシステム協定を締結し活動 ・県消防団協力事業所表示制度加入 ・諏訪湖と周辺の暮らしを考える活動等を支援				4							11			14	15		17
34	製品・サービス	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・積極的に地元企業に協力を依頼 ・地元製品、企業を優先して採用								8	9		11	12	13				
35	組織体制	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念、経営方針について研修等で周知徹底 ・HPで積極的に発信								8	9								17
36	組織体制	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・社員全員参加の会議を1回/月以上開催 ・就業規則に明示し、会議、研修等で法令遵守を徹底 ・安全管理、品質管理の専門部署設置																16	
37	組織体制	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・責任者を分野毎に設置 ・安全管理、品質管理の専門部署設置																16	
38	組織体制	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・ISO9001に基づいた取組みを徹底 ・安全管理、品質管理の専門部署設置																16	17
39	組織体制	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・ISO9001に基づいた取組みを徹底																16	
40	組織体制	□	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・ISO9001に基づいた取組みを徹底 ・安全管理、品質管理の専門部署設置																16	
41	組織体制	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・BCP策定済(国土交通省関東、中部地整認定済)									9		11		13 13.1			16	
42	組織体制	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・事業承継候補者あり ・管理者研修等実施								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）